

生命医科学特別講義（1単位）のお知らせ

テーマ：「メタボロミクスを支える測定技術と応用」

講師： 平山 明由 （慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任講師）

授業の目的：近年、様々な分離分析と質量分析を組み合わせることによって、多くの代謝物を分析することが可能になってきた。一方で、それぞれのメタボローム分析法には長所、短所があり、正しく理解せずに使用すると誤った解釈を導いてしまう恐れさえある。本講義では、現在使用されている各種メタボローム分析法について解説を行い、原理を理解するとともに、これからこの分野で必要とされる測定技術に関して議論を行うことを目的とする。

授業の概要：

1日目 メタボロミクスに必要な基礎知識、ガスクロマトグラフィー／質量分析法（GC/MS）および液体クロマトグラフィー／質量分析法（LC/MS）について

2日目 キャピラリー電気泳動／質量分析法（CE/MS）および核磁気共鳴（NMR）について、全体のまとめと今後の展望についての総合討論

セミナー 各種メタボローム測定法を使った応用例について紹介します

授業の進め方： 講義とレポート提出

対象： 大学院生

日 時： 8月 20日（月） 10：30－12：00
13：30－14：30
14：50－16：20

8月 21日（火） 10：30－12：00
13：30－14：30
15：00－16：00（セミナー）

場 所： 病院地区 ウェストウイング棟7階 講義室A
伊都地区 ウェスト1号館D棟2階207
（遠隔会議システムにて講義を実施いたします）

=====
なお下記セミナーを、講義の一部として行います。

セミナータイトル： 「メタボロミクスを活用した疾患研究」

日 時： 8月 21日（火） 15：00～16：00

場 所： 病院地区 ウェストウイング棟7階 講義室A
伊都地区 ウェスト1号館D棟2階207
（遠隔会議システムにて講義を実施いたします）

* 受講希望者は、8月17日（金）までに、理学部生物学科事務室（West 1号館 B棟8階C-822号室）に申し込むこと。